

水道週間 6月1日(火)～7日(月)

「安心の 笑顔ひろがる 水道水」



◆詳しくは、水道部
☎23-4811 (内線1411)

もつすぐ夏…
水に親しむ季節がやってきます。水道の蛇口からほとばしり出てくる水の一口に、吹き出す汗をひととき忘れることもしばしば。水道の水はそんな飲み水はもちろん、料理や洗たく、お風呂や水洗トイレ、またレストランや工場などさまざまなところで使われ、私たちの生活を支え、うるおしています。

人口が増え、産業活動が活発になると、それだけ多くの水が使われるようになります。みなさんの家の蛇口から出てくる水道水は、川や地下水などの水が浄水場で安心でおいしい水にされ、まちの中の水道管を通じて届けられています。

多くの人が今日も、安全でおいしい水を絶やすことなく送る努力を続けています。みなさんも蛇口の向こうのいろいろな努力に思いをめぐらし、水道の大切さについて、考えてみましょう。



高齢者宅等への水道施設診断と パッキンの無料交換

日常生活の中で、水道のことでお困りになっていることはありませんか。岡谷市水道事業共同組合と市の共同により水道施設の診断とパッキンの無料交換を行います。お気軽にお申し込みください。

- 対象** 独り暮らしで70歳以上の方
身障者で独り暮らしの方
- 申込期間** 6月7日(月)まで〔土日除く〕
- 申込み・問合せ** 水道管理課(内線1411)まで

パッキンの無料配布

水道週間中、水道部の窓口にて「パッキン」を無料で配布していますので、ご利用ください。
◇午前8時30分～午後5時まで

お願い《給水装置の工事》

宅内の水道工事を行なう場合は、市水道部への工事申し込みが必要となります。水道の漏水や給水管装置の破損が生じたときは、市の指定給水装置工事業業者へ工事の依頼をしてください。毎月「広報おかや」1日号に水道修理当番店が掲載されています。

申込み
定員
見学場所
集合場所
日時

水道管理課(内線1411)へ直接電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。

20人

新緑の美しい横河川の上流域、小井川浄水場

カノラホール前(雨天中止)

6月20日(日) 午前8時30分～正午

蛇口からでる水道水が家庭に来るまでを自分の目で確かめてみませんか。

水の探検隊

(水道施設見学会)



▲内山水源のドーム内を見学する参加者(昨年ようす)

野焼き・焼却炉使用の禁止について

野焼き(野外焼却)は、ダイオキシン発生のおそれがあるため、一部の例外を除いて法律で禁止されています。

近隣での煙害などを解消し、きれいな空気の下で快適な生活を送るために野焼き・焼却炉使用の禁止について理解を深めましょう。また、焼却という方法をできるだけ避ける工夫をすることで循環型社会の確立、さらには地球温暖化防止に努めましょう！！

禁止のもの ×

- ・ 農業用マルチ、肥料袋、家庭ごみ、産業廃棄物などの焼却
- ・ 簡易焼却炉
(※家庭などに置かれているほとんどのもの)
- ・ ドラム缶等での焼却など



ブロック積み

ドラム缶

プラスチック類の焼却

☆ドラム缶焼却、ブロック積み焼却、穴を掘ってのゴミ焼却は、野焼きと同じですから行わないようにして下さい。

禁止ではないもの ○

- ・ 農業者が自ら行う稲わら、雑草などの焼却
- ・ あぜ焼き
- ・ 果樹園でのせん定枝の焼却(家庭、造園業などで出たものは禁止です)
- ・ 少量の落ち葉たき(ビニール類、家庭ごみは混ぜない)
- ・ どんど焼きなどの伝統的行事
- ・ キャンプファイヤー
- ・ 薪ストーブや、薪で沸かすお風呂…焼却目的ではありませんので認められます。

構造基準をクリアーした焼却炉の使用

【構造基準】

- ・ 800度以上の温度で燃焼できるもの
- ・ 外気と遮断した状態でごみを燃焼室へ投入できるもの(二重扉など)
- ・ 燃焼室の温度を測定できる装置があるもの(温度計など)
- ・ 燃焼の温度を保つための助燃装置があるもの

ひと工夫

- ◆ 大量の木々は炭焼きなど有効利用する。
- ◆ 木々をチップ化して土に返す。
- ◆ 落ち葉を堆肥化する。
- ◆ ダンボール等リサイクル可能なものはリサイクルにまわす。

※その他に良いアイデアがありましたら情報提供をお願いします。

上記の方法による有効活用が難しい場合

- ◆ 家庭でのせん定枝は小分け(60%以下)にして、ごみの出し方に従って出す。
- ◆ その他清掃工場での処分が可能な家庭ごみはごみとして出す。

ただし!!

禁止ではないものであっても

◇干してある布団、洗濯物ににおいが付く

◇家の中に煙が入ってきてけむいなどの声もありますので、焼却時は干し物を外へ出すことが多い昼間などを避けたり、風向きを考慮したりするなどして近隣への配慮と火災予防に努めましょう。

※火災と間違えられる可能性のあるものは消防署へ連絡を!

お互いの立場を理解し合い
快適な環境づくりを!

- ◆ お問い合わせは…
環境安全課
☎23-4811 (内線1166)

クイズ

だけの方、お子さんの
話題を募集しています！
課まで。

梅雨に近づくせいでしょうか、クイズの応募が少なくなっていました。当選された方には広報オリジナル「ラムラム王スプーン」を記念品として差し上げています。どしどしご応募ください。

あなたに 挑戦！ No.223

広報クイズ

◎前回の答え（5/1）と当選者

問1-①28 問2-③約8分
問3-②4月1日

正解総数11通（応募総数13通）の中から抽選で、小口さゆりさん（郷田2）、佐藤由明さん（若宮1）、柳澤三和子さん（川岸上4）、宮沢弘子さん（川岸東4）、押野貴恵子さん（湖畔1）に記念品をお送りします。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）》まで。6月20日の消印まで有効。ひと言書きそえてくださると嬉しいです。（ひと言は15日号の「みんなの声」のコーナーへ掲載させていただく場合があります）

問1 岡谷市の平成16年度一般会計予算で市税はいくら？

答え ①71億4100万円
②72億4100万円
③73億4100万円

問2 OKAYAアイスフェスティバル2004で体感できる、アイススポーツの盛んな国は？

答え ①アメリカ ②ロシア
③カナダ

問3 七年一度の天下の大祭「御柱祭」、次回はいつ？

答え ①2010年 ②2011年 ③2012年

ヒント…広報のどこかに書いてあるよ。

市民しポーター だより

小平陽子さんの ArtなOkayaレポート ③



ひもを引くとコーンと良い音をたて
横糸がすべり込む

シルクフェアの機織り体験に親子で参加しました。両手両足を使い6才の息子と息を合わせながらの作業に夢中になり、あっという間に小さなランチョンマットが出来上り悦に入った私たち。作品造りの工程を伺うと、幅の広い物では4〜5日かけて縦糸をセットしていく根気のいる作業もあり、機で織れる状態にするまでが工程の半分以上だそうです。私たちは残りの楽しい所を体験させてもらったのでした。

平成の初めに後継者研

4本の棒を足て
ふみかえて色々な
もようをつくっていく

修事業がスタートし、絹工房で半年ごとに研修を行っていています。現在13期目で、10期継続され正会員となったクリエーターの方々が育っています。昔、母が家で織っていたことが懐かしく、始めた方もいらつしやいました。近ごろは安く量産品が溢れ、世の中便利すぎて逆に時間に追われ、心のゆとりがなくなりがちな時代です。一点一点慈しんで手織るといふことにとっても癒されスローライフが楽しめそうです。

岡谷独自の絶絹をネットあしきぬで調べて体験にやって来る方もいるそうで、観光的な

縦糸を張るのが大変そう！
側面も持ちながら、趣味だけでなく本格的な機織り作家を養成する工房でもあるそうです。新工房開設の予定もあり、これからが楽しみです。興味のある方はぜひ研修に参加して、伝承産業の担い手になりませんか？

ヤングナウ NOW YOUNG NOW

No.171

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
地域振興



「ありがとう」と言ってもらえる
スタイリストに

みやざわ ゆう
宮澤 優 さん
(赤羽1)

💡 **今、感じていることは？**
精神面で「もっと進歩して

💡 **やりがいは？**
髪を染めるために、薬品を
調整してお客様の好みのカ
ラーを作り出すことです。
微妙な色加減が難しいので
うまくいった時はうれしい
ですね。

💡 **将来の夢は？**
これから一歩一歩ステッ
プアップして、「ありがとう」
と言ってもらえるスタイリ
ストになりたいと思います。

💡 **お仕事は何年目？**
2年目になります。中学の
頃からヘアースタイルリス
トに興味を持ち、仕事として
やってみたくて思いました。
今はまだアシスタントとし
て勉強中です。

💡 **休日は何してる？**
松本や甲府へ服やアクセサ
リーを買いに行きます。た
くさんの人やモノ、コーデ
イネットを見ることは勉強
にもなります。

💡 **勤めの宮澤 優さん。**
美容室ジッピー岡谷店にお
勤めの宮澤 優さん。

💡 **自信を持って確実な仕事が
できるように頑張りたいと
思います。**
いかなきゃ」とプレッシャ
ーを感じています。

オラ ア トドス Olá a todos! 国際交流員のモリハラ・ダイスケです No.10

“小さな違い”

数週間前、アメリカ合衆国ミシガン州にある、岡谷市の姉妹都市、マウント・プレザント市を訪れる機会に恵まれました。アメリカへ行くのは初めてではありませんでしたが、こんなに優しく、美しいまちを訪れたのは、全く初めてのことでした。

滞在中は、アメリカの典型的な家を訪れました。2階建てで大きな庭があるのです。そして、以下にご紹介するのは、その家のお父さんが言った言葉です。彼の話を知ると、日本とアメリカの、絶対的な違いを感じますが、いかがでしょうか。

「我が家へようこそ。靴は履いたままでいいですよ。うちはわりと小さいほうなんですよ。早速家の中をご案内しましょう。こちらがキッチン、そしてダイニング。ずいぶん古くなっていて、棚の戸が落ちてきたりしていますが、ここで毎日食事をしています。パンとシリアル、それからコーヒーが定番の朝食ですね。もし飲み物が欲しかったら、冷蔵庫にあるので、ご自由にどうぞ。(キッチンの窓から外を指差しながら) あそこに枯葉を溜めて、庭に使う堆肥にするんですよ。」

「さて、二階のお部屋を案内しましょうか。(階段を昇る) 右は娘の部屋です。(ドアを開け、部屋の中を見せる) 可愛らしすぎるし、狭いんですが、娘は居心地がいいと言ってます。」

「廊下の突き当たりは私と妻の部屋です。(廊下を歩いて行ってドアを開けて中を見せる) なかなか広いでしょう？」

「さて、それでは息子の部屋をお見せしましょうね。(隣の部屋へ行き中をのぞかせる) 散らかってるでしょう？日本の男の子も同じなんですかね？それから、地下室もあります。(階段を下りて廊下をすすみ、さらに階段を下りる) ここは洗濯部屋です。こんなに洗濯物が溜まってるでしょう？最近さぼってるんですよ。(にっこり)

これが我が家です。さて、居間に戻ってコーヒーでもいれてゆくりしましょうか。」

日本とは、全然違いますよね。建て前はほとんどありません。日本で誰かのお宅をたずねると、とりあえず居間に通されるだけで、家の中で見せてもらえる場所はほんのわずかです。入ってもいい部屋とそうでない部屋ははっきりと別れています。例えばアメリカでは、お父さんは自分の部屋も見せ、息子の散らかった部屋も見せ、汚れた洗濯物でいっぱい洗濯部屋まで見せてくれました。日本とアメリカの違いの一つ、“本音”と“建て前”の違いを見せてくれていると思います。アメリカの本音は訪問者に親愛の情を見せることです。日本の建て前は訪問者を正しくもてなすことです。この二つは違うことですが、同じことをしているのだと思います。ではまた来月。

